

東邦車輛株式会社 殿

概要等説明書 (改造自動車審査結果通知書)

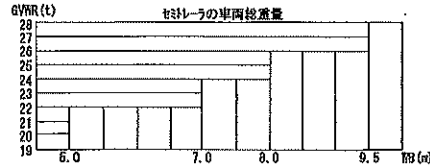
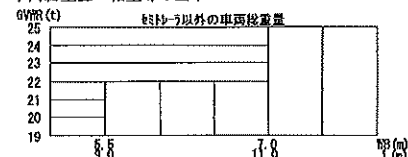
(指示事項)

主要諸元比較表

標準車の類別等を記載する。(0718)

項 目	標準車	改造車	基準・限度	項 目	標準車	改造車	基準・限度
車 名	東邦	←		乗 車 定 員 人	←	←	
型 式	TF36H2C3	←		最大積載量 kg	28700	24400	
自動車の種類	普通	←		前軸重	10465	9330	(20760kg)
用途	貨物	←		後軸重	8495	8890	≤10t (11360kg)
車体の形状	セミトレーラ	ダンプセミトレーラ		後中軸重	8495	8885	≤10t (11355kg)
燃料の種類	←	←		後後軸重	8495	8885	≤10t (11355kg)
原動機型式	←	←		計	35950	35990	≤24t (48530kg)
排気量(L)又は発動出力(kW)	←	←		最大安定傾斜角度°	右 50 左 50	* 42 * 42	一般 ≥35° その他 ≥30°
長さ m	12.145 (11.600)	10.000 (8.820)	≤12m	前 前 軸	←	←	
幅 m	2.490	←	≤2.5m	後 前 軸	11R22.5 -14PR	←	(10000kg)
高さ m	2.260	3.690	≤3.8m	後 中 軸	11R22.5 -14PR	←	(10000kg)
軸 距 m	8.910+1.300 +1.300 =9.510	4.700+1.300 +1.300 =7.300		後 後 軸	11R22.5 -14PR	←	(10000kg)
輪 距 m	前 前 輪 後 前 輪 後 中 輪 後 後 輪	← 1.850 1.850 1.870		前軸荷重	空 車	←	
室内又は荷台の内寸法	長さ m 幅 m 高さ m	12.000 2.470 1.600		割合%	積 車	←	≥18、20%
車両重量 kg	前軸重 後軸重 後中軸重 後後軸重	1340 1970 1970 1970	2620 2990 2990 2990	リヤ・オーバーハング m	2.090	1.305	≤1/2 (3.650m)
	計	7260	11590	荷台オフセット m	2.610	1.650	
				最小回転半径 m	←	* 8.3	≤12m

車両総重量・軸重等の基準



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満(1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	← kg ≤18t	← kg ≤20t	17775 kg ≤19t

制 動 能 力	踏 力 - kg 60 km/h 39 a	車 軸 強 度	制 動 能 力
空気圧 637kpa	←	×	×
回 転 数	←	×	×
強 度	←	×	×
車 軸 強 度	×	×	×
	×	×	×

注1. 能力強度検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。

注2. 指示事項欄又は能力強度検討欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。

注3. 現車審査の際は、通知書及び改造部分詳細図等の添付書類を提示すること。(9.(1)関係)

注4. *印は三菱 QDG-FV50VJR型トラックと連結時の計算値を示す。

注5. 長さ欄の()内の数値は連結装置の中心(キングピン位置)から車両後端までの長さを示す。

BA023948

装 置 の 概 要

目 的	東邦TF36H2C3型(25国自審第308号新02125号、類別0718) セミトレーラを分割可能な貨物の安全輸送をはかるため変更する。(あおり型 固縛を前提にしないもの)
車 枠 及 び 車 体	
原 動 機	
動力伝達装置	
走 行 装 置	
操 縦 装 置	
制 動 装 置	
緩 衝 装 置	
連 結 装 置	
燃 料 装 置	
電 気 装 置	

注1. 該当する事項が無い場合については、斜線で記入すること

注2. 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法(昭和26年6月1日法律第185号)に基づく勧告、命令を受ける場合があります。(第57条の2、第63条の2、第68条の3関係)

Y48645